地理院地図によるグリッド表示・UTM ポイントについて

経緯度グリッド・UTM グリッドの表示方法



「地理院地図」の地図右上の「設定」ボタンをクリック し、さらに「グリッド表示」をクリックすると、経緯度グリッド・ UTM グリッドの表示状態を切り替えるメニューが表示さ れます。

経緯度グリッドの表示







UTM ポイントを入力後、	Enter	キーを押して
ください。		

→ 該当する位置が地図の中心になります。

UTM グリッド及び UTM ポイントの表示



「UTM ポイント」について

(例) 54SVE17689580

54:座標帯番号

(例えば東経 132-138 度は 53, 東経 138-144 度は 54)

- S:緯度方向(南北方向)を8度ごとに区切り、アルファベット1文字を割り当てたもの (例えば北緯 24-32度は R, 32-40度は S)
- VE:100km 四方のエリアを一定の表記法によりアルファベット2文字で表示したもの。(UTM100km 平方地域コード)
- 1768:経度方向(東西方向)のUTM座標値 (4<u>1768</u>0(m)を、1768と表記)
- 9580:緯度方向(南北方向)のUTM座標値 (3995800(m)を、9580と表記)

地理院地図の UTM グリッド表示機能の作成にあたっては、<u>THE UNIVERSAL GRID SYSTEM</u>を 参考にしています。